学校番号	1009

令和３年度　商業科

教科	商業	科目	ビジネス基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「ビジネス基礎」（実教出版）						
副教材等	ビジネス基礎　ワークブック（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では教科書を中心に座学と実技の両方を行います。ノートを準備し板書をするとともに、板書をしていないこともメモを取るという習慣を身につけるようにしましょう。
・ビジネスに対する心構えやマナーを身につけるために、挨拶や言葉遣い、時間や約束を守る、身なりを整えるといった基本的なことから心掛けて授業に参加しましょう。
・適宜副教材を使用して復習を行います。専門用語が多い科目ですので、復習を怠ることのないようにしましょう。

２　学習の到達目標

・ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得させ、経済社会の一員としての望ましい心構えを身につけさせるとともに、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。
・社会に出たときに必要なマナー・挨拶・身なりを整えるなどが普段から出来るようになる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	ビジネスの諸活動に広く関心を持ち、その意義や役割の理解および諸問題の解決を目指して、主体的に学習に取り組んでいるか。	基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身につけているか。	経済社会の一員としてビジネスの諸活動を適切に実践することができているか。	ビジネスに関する基礎的・基本的な知識を身につけ、ビジネスの意義や役割を理解しているか。
評価方法	・学習状況の観察 ・ノート ・ワークブック	・学習状況の観察 ・定期考査 ・小テスト	・学習状況の観察 ・定期考査 ・小テスト ・実技テスト	・学習状況の観察 ・定期考査 ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	商業の学習ガイダンス	・商業を学ぶ目的と学び方 ・商業の学習分野と職業	○	 ○	○	 ○	a:商業の学習やビジネスの諸活動について関心をもっている。 b:商業の学習分野と職業の関連から卒業後の進路について思考を深めて導き出した考えを表現している。 c:商業を学ぶことで、主体的な学習方法や生涯学習の必要性を理解し、調べる。 d:商業の学習分野と職業に関する基礎基本の知識を身につけている。	ワークブック プリント
1	ビジネスとコミュニケーション	・ビジネスに対する心構え ・良好な人間関係とコミュニケーション ・ビジネス情報の入手のしかた ・ビジネス情報を活用する方法	○ ○	○ ○	○	 ○ ○	a:ビジネスの諸活動を円滑に行う上でのコミュニケーションに関心をもっている。 b:ビジネスの諸活動を主体的、合理的に行う上での望ましい人間関係を構築することの意義や必要性及び豊かな人間性、ビジネスに対する望ましい心構えや考え方を持っている。 c:ビジネスマナーに関する技能を身につけ、実践できる。 d:ビジネスの諸活動に必要な情報の所在・信頼性を見極めることの重要性について理解している。	定期考査 実技テスト ノート ワークブック
1・2	経済と流通の基礎	・経済の基礎 ・ビジネスの発展 ・流通の意義と役割 ・売買業者のビジネス ・流通活動とマーケティング	○	 ○ ○ ○	○ ○	 ○	a:経済主体としての家計・企業・政府の関係を理解し、関心をもっている。 b:生産から消費の過程にかかわるビジネスの担い手の役割や仕事の概要について理解し、求められる倫理について考察する。 c:経済について新聞やニュースで取り上げられたことの意味を理解し、まとめることができる。 d:ビジネスの意義や役割について身近な事例から理解する。	定期考査 ノート ワークブック

2	企業活動の基礎	・企業の形態と経営組織 ・資金調達 ・ビジネスの担当者 ・企業活動と税 ・雇用	○	○	○	○ ○ ○ ○	a:企業活動に関心をもち、どのように組織され運営されているか探求しようとしている。 b:我が国における雇用形態の特徴と多様化および雇用に伴う企業の責任について思考を深め、導き出した考えを表現している。 c:企業の形態と経営組織、企業の活動にかかる税に関する資料を収集し、得られた情報の持つ意味を読み取り整理している。 d:企業の形態と経営組織、企業の資金調達、企業にかかる税などに関する基本的・基礎的な知識を身につけ理解している。	定期考査 ノート ワークブック
2・3	ビジネスと売買取引	・売買取引の方法 ・代金決済の方法 ・電子商取引と代金決済 ・ビジネス計算の基礎	○	○	○ ○ ○	○	a:売買取引について関心をもち、流通活動における売買契約の意義について探求している。 b:流通活動における売買契約の意義、条件、締結と履行について思考を深め、基本的・基礎的な知識と技術をもとにして適切に判断し、導き出した考えを表現している。 c: ビジネス計算に関する基本的・基礎的な技術を身につけ、適切に活用している。 d: 代金決済に関する基本的・基礎的な知識を身につけ、その手段と仕組みについて理解している。	定期考査 小テスト ノート ワークブック

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。